

第9回 くにびきジオパークプロジェクト探訪会 ～美保関の大地・神話・民俗の世界～

開催日：11月15日（土）9:15～14:40（小雨決行）

集合場所：島根大学正門前（9:10）あるいは現地集合（美保関歴史・生活体験資料館前駐車場，10:00）

対象・定員：一般・約40名（気楽に参加して下さい）

料 金：昼食代（900円）＋保険料（100円）（バス代は無料です）

交 通：島根大学が手配する大型バス

内 容：島根大学くにびきジオパーク・プロジェクトセンターは、出雲の地の地質・歴史・文化のすばらしさを、地域の皆様に広く知っていただき、この地を「くにびきジオパーク」として、日本ジオパークに登録されることを目指して、地域の方を対象に探訪会を開催しています。今回の探訪会では、松江市美保関町美保関周辺を訪れます。美保関は出雲風土記や古事記神話にでてくる神々の里です。この地を訪れ、この大地を形成している古浦層という地層を見学します。古浦層は島根半島がまだユーラシア大陸の一部で、大陸が分裂し始めた頃（今から約2000万年前）に形成された地層で、激しい火山活動の痕跡や当時の湖や河川の様子が認められます。この地層から、淡水貝・植物・ワニ・ビーバー等の化石が産出し、これらの標本も資料館で見学します。また、このような大地を土台とし国指定重要文化財で恵比寿社の総本山として有名な美保神社、古浦層の岩石を石材として使った青石畳通りや美保関灯台を見学し、大地に息づく神話や神社の成立、美保関の民俗について解説します。

訪問先：地蔵崎・美保関灯台→美保神社・青石畳通り→獅子ヶ鼻→美保関歴史・生活体験資料館

スケジュール

9:10 島根大学正門前集合

9:15 大学発（大型バス）

10:00 美保関歴史・生活体験資料館駐車場

10:10～11:00 地蔵崎周辺の地質と美保関灯台の石材見学

11:05～11:55 美保神社・青石畳通りの散策

12:00～12:30 獅子ヶ鼻の地質見学

12:35～13:55 昼食（美保関歴史・生活体験資料館）、美保関歴史・生活体験資料見学、歴史・神社に関する講演（三代暢美氏）

14:40 大学解散

連絡先など：入月 俊明

島根大学大学院総合理工学研究科地球資源環境学領域

〒690-8504 島根県松江市西川津町 1060

Tel&Fax: 0852-32-6457

irizuki@riko.shimane-u.ac.jp

<http://www.geo.shimane-u.ac.jp/irizuki/>